



発行：大野北地区社会福祉協議会
〒252-0233 相模原市中央区
鹿沼台 1-10-20
(大野北まちづくりセンター内)
電話：042-861-4512

取り戻しつつある日常へ

令和4年5月19日の定期総会において、事業計画及び予算案が可決承認されたことを持つて、本年度の地区社協の各部会活動が本格的に始められました。

予算額はほぼ従来年度並みを確保でき、コロナ禍前の活動が行えることになります。

◎啓発部会

啓発部会では、地域の福祉関係の団体の活動をお知らせするために例年3月の最初の日曜日に大野北公民館で「ふれあいフェスタ」を開催しています。地域包括支援センターやボランティアグループ、小中学校などが取り組んでいる活動を紹介すると共に、講演会や体験コーナー、模擬店も出展し、地域の人々が交流できる場としています。

また8月には大野北銀河まつりに参加し、地区社協やボランティア団体の活動を紹介します。



◎ふれあい交流部会

ふれあい交流部会では地域の子育て支援事業として「あつまれおやこ」を年6回開催しています。

0歳から未就園までの子どもと保護者が、自治会館などに集まり、地域の保育園やこども園の協力を得て、遊びと親同士の交流を行う活動です。

新型コロナの感染予防のため参加人数を制限させていただいて、予約制で開催しています。



◎ボランティア部会

8月初旬に中学生を対象としたボランティアスクールの開催を予定しています。ボランティア活動の基礎知識を学び、体験する場です。秋には一般の方向けのボランティア講座を開催します。身近なテーマを通して地域のつながりを見つけ、ボランティア活動をスタートするきっかけづくりをしています。また図書館宅配ボランティア活動と言う、図書館に行くことができない方

のために図書館の本やCDなどをご自宅にお届けするサービスに参加しています。



◎思い愛ネットワーク部会

思い愛ネットワークは、日頃の見守りなどを希望される方を対象にボランティアのネットワーク員と共に交流する活動です。大野北地区内を13に分かれて、見守りや茶話会などの他、敬老事業への協力、防災訓練への参加、ふれあいフェスタへの協力、ネットワーク員研修会の開催など各班独自に種々の交流活動を行っています。

4月現在、見守る側のネットワーク員は144人、利用者は185人います。



◎福祉コミュニティ部会

福祉コミュニティ部会では、「はやぶさカフェ」、「親子スペースだけのこの家」と「お出かけマップ」づくりの三つのテーマを担当しています。

◆「はやぶさカフェ」

皆さんの困り事や悩み事をみんなで解決していくこうという取り組みを行うなど交流活動を行っています。淵野辺郵便局近くのレンタルスペース「スペースカフェ銀河」では毎月第4金曜日に、また現時点では不定期ですが別会場でも開催しています。詳しくは本紙面の下に掲載しています事務局までおたずねください。



◆「親子スペースだけのこの家」

子育て中のママやパパ同士でのおしゃべりを通して、子育てに関するお話などから、共有し交流する場所です。

お子さんは自由に遊んでもらいます。毎月第1木曜日の午前、嶽之内自治会館で開催しておりますが、時間や参加人数等事務局に確認ください。

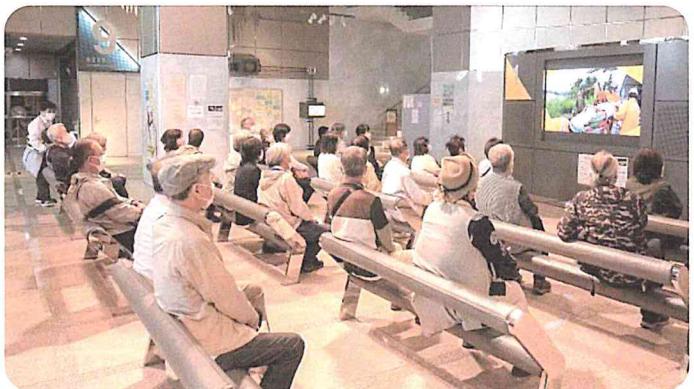
◆「お出かけマップ」づくり

地域を気軽に散策するために必要な情報としてのトイレやベンチ、宅配可能な店舗などを掲載しているマップを作成しています。このマップを利用され、閉じこもることなく、いつまでも元気よく、生活することを願い、お出かけの際に携行いただきたく作成しています。

防災研修会

6月14日

民生委員・児童委員、主任児童員35名は、厚木市にある神奈川県総合防災センターの地震・風水害・消火・煙避難などの体験コーナー等に参加してきました。いざというときの心構えをあらたにすることができます。



大野北地区社会福祉協議会

5月19日、大野北地区社会福祉協議会活動における永年の貢献及び功績をたたえ、総会に先立ち表彰式を行い、山口会長より表彰状を贈呈いたしました。表彰者は下記の4名です。

- ・ 池田重子（矢部新町、民生委員・思い愛ネットワーク員としての貢献）
- ・ 石田公子（鹿沼台、ボランティアおおのきた・はやぶさカフェへの貢献）
- ・ 中村由起子（東淵野辺、自治会活動及び老人会への貢献）
- ・ 西田美也子（淵野辺、いきいき百歳体操・子ども見守り隊・交通安全への



◎今後のイベントの開催予定

中学生ボランティアスクール
思い愛ネットワーク「茶話会」
銀河まつり

敬老事業
あつまれおやこ

車いすの貸出【費用は無料】

貸出期間：約1週間
※事前予約は下記
お問い合わせまで。

